

平成 28 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 29 年 5 月 23 日

学 長 殿

所属部局・職名 環境放射能研究所・准教授

申 請 者 名 和田敏裕

<p>助成事業の区分 (該当するものに○印)</p>	<p>研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・学会等運営・学会参加) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・その他の特別事業)</p>
<p>事 業 名</p>	<p>平成 29 年度日本水産学会春季大会への参加</p>
<p>事業実施期間</p>	<p>平成 29 年 3 月 26 日 ～ 平成 29 年 3 月 30 日</p>
<p>成 果 の 概 要</p>	<p>標記学会大会に参加し、一般発表にて以下の 2 題を報告した。</p> <p>タイトル:水圏生物の行動情報の取得 8 松川浦に放流したホシガレイ人工種苗の移出過程および季節移動の解明 発表者: <u>和田敏裕 (福島大)</u>・野田琢嗣 (統数研)・岩崎高資 (福島水事)・佐藤太津真 (福島水試)・堀 友彌 (京大院情報)・荒井修亮 (京大フィールド研セ、CREST, JST)・三田村啓理 (京大院情報、CREST, JST)</p> <p>タイトル:水圏生物の行動情報の取得 9 松川浦に放流したホシガレイ天然親魚及び人工種苗の外洋域での行動 発表者: 野田琢嗣 (統数研)・<u>和田敏裕 (福島大)</u>・堀 友彌・高木淳一 (京大院情報)・佐藤太津真・松本育夫・藤田恒雄 (福島水試)・荒井修亮 (京大フィールド研セ・CREST, JST)・三田村啓理 (京大院情報・CREST, JST)</p> <p>また、平成 29 年度春季大会シンポジウム「福島の淡水域における放射能汚染と魚類に及ぼす影響：これまでとこれから」にて、以下の報告を行った。</p> <p>タイトル:内水面魚類におけるモニタリング調査の概要 発表者: <u>和田敏裕 (福島大)</u>・佐藤利幸・森下大悟・鷹崎和義・泉 茂彦・鈴木俊二・川田 暁 (福島内水試)</p> <p>以上のように、平成 28 年度学術振興基金助成により、標記学会に参加し、合計 3 題の発表を行った。研究者との交流や情報交換ができ、大変有意義であった。</p>